

知ってるかな? 選挙のヒミツ

投票用紙って実はスゴイ!

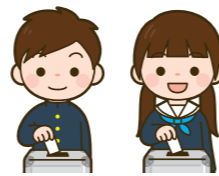
投票所で投票用紙に記入したあとは、他の人に何を書いたか見られないようにほとんどの人が二つ折りにして投票します。

昔は、開票のときにこの折られた投票用紙を一枚一枚開く作業に時間がかかっていました。

しかし、現在の投票用紙は、二つ折りにしても投票箱の中で自然と開き、スムーズに開票作業ができるようになっています。

なぜ折っても自然と開くのか? そのヒミツは、投票用紙の素材にあります。

実は、投票用紙は普通の紙とは違い、プラスチック(合成樹脂)の一種である「ポリプロピレン」という原料で作られていて、その特徴から折られた投票用紙が投票箱の中で自然に開くようになっています!



小学生用

長野県選挙啓発マスコットキャラクター「ほたちゃん」



選挙ってなあに?

令和5年度明るい選挙啓発ポスターコンクール作品

小学校の部



小学校の部1等
公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞
小諸市立野岸小学校6年生
坂本 晶さんの作品



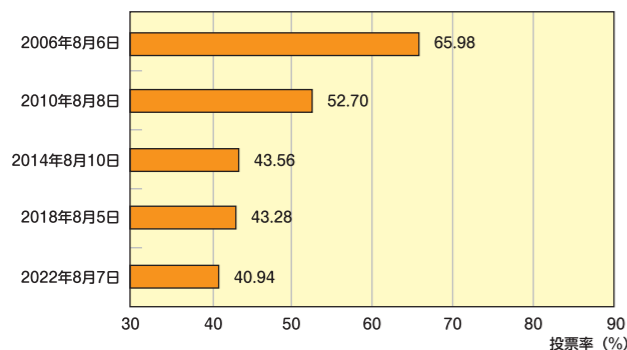
小学校の部2等
佐久市立望月小学校6年生
川井 茜さんの作品



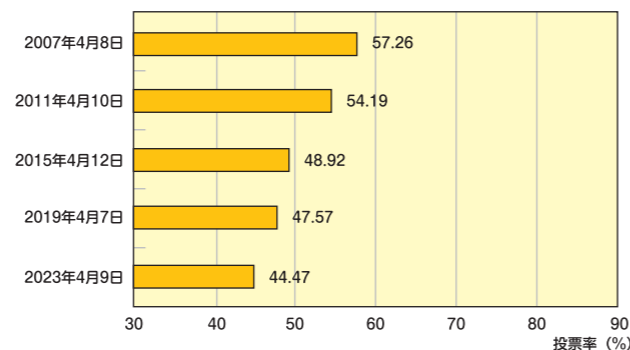
小学校の部2等
飯田市立松尾小学校6年生
依田 ひよさんの作品

投票率のうっぴりかわりを見てみよう!

長野県知事選挙

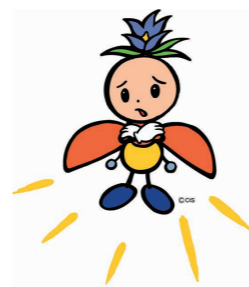


長野県議会議員一般選挙



グラフを見て気づいたことを書き出してみよう

投票率が
年々低下
しているね



調べてみよう

・最も高い投票率、最も低い投票率はどの年齢層かな?
長野県選挙管理委員会のホームページにアクセスして年齢層別投票率のグラフを調べてみよう。

ホーム > 県政情報・統計 > 組織・行財政 > 組織・職員 > 長野県の組織一覧(本庁) > 選挙管理委員会紹介 > 選管の業務に関する各種情報等

【URL: <https://www.pref.nagano.lg.jp/senkan/kensei/soshiki/soshiki/kencho/senkyo/senkyo/index.html>】



何歳から選挙に行けるのだろう?

わたしたちは、18歳になると、みんなの代表を選挙で選ぶことのできる権利である「選挙権」が与えられます。

選挙権：満18歳以上の日本国民

(地方選挙の場合は、その地域に3カ月以上住んでいることが必要。)

選挙権年齢の引下げ

2016年(平成28年)に法律が改正されて、満20歳以上から満18歳以上に引き下げられました。

満18歳はいつから?

「18歳の誕生日の前日の0時から」が満18歳とされています。

投票日が9月1日の場合、9月2日生まれの人までが「投票」することができます。

なぜ選挙権年齢が引き下げられたのだろう?

より多くの若い世代とともにまちや国をつくっていくため、若い世代の意見や考えを社会や政治が必要としているからです。

あなたも主権者!

日本では憲法で「国民主権」が定められており、すべての国民一人ひとりが、選挙権の有無に関係なく「主権者」です。



選挙の大切さについて考えてみよう!

～学校を例にすると～ ○○小学校では、生活目標を決めようとしています。

全校集会で決めようとする



各クラスの代表者として



代表者で話し合い



「朝のあいさつ運動」に決定

たくさんの意見がでて、話がまとまらないよね。



クラスの代表者が、クラスの意見をまとめて代表者どうして話し合えばスムーズだね。

学校と同じように、わたしたちの社会にはいろいろな考えを持った人がいて、全員が集まり話し合って物事を決めることはとても難しいことです。

わたしたちの国では「選挙」で代表者を選び、その代表者がわたしたちの暮らしや社会をよりよくするための「政治」を行っています。

一人ひとりの投票により政治を行う代表者を決めることで、政治に参加する権利が守られています。だから、選挙に参加することはとても大切なのです。

選挙の仕組みを知ろう!

「選挙」には大きく分けて国全体の政治にかかわる選挙と皆さんが住んでいる地域（都道府県や市町村）の政治にかかわる選挙があります。国の選挙は衆議院議員と参議院議員を選ぶ二つの選挙が、地域の選挙（地方選挙）には都道府県の知事や議員、市町村の長や議員を選ぶ選挙があります。

| 選挙の種類 | 衆議院議員 | 参議院議員 | 都道府県知事 | 都道府県議会議員 | 市町村長 | 市町村議会議員 |
|----------|-----------|----------|--------|----------|------|------------------|
| 選挙権 | 満18歳以上の国民 | | | | | |
| 被選挙権（※1） | 満25歳以上 | 満30歳以上 | 満30歳以上 | 満25歳以上 | | |
| 任期 | 4年（※2） | 6年（※3） | 4年 | | | |
| 定数 | 465人（※4） | 248人（※5） | 1人 | 57人 | 1人 | 各市町村の条例で決められています |

※1 選挙に出てみんなの代表になることができる権利です。 ※2 ただし、任期中に解散される場合があります。
 ※3 3年ごとに半数ずつ選出されます。 ※4 465人のうち小選挙区から289人、比例代表から176人選出されます。
 ※5 3年ごとに選挙区から74人、比例代表から50人選出されます。

模擬投票をやってみよう!

「スイーツ選挙」

長野県は果物の生産量が日本でトップクラスのフルーツ王国です。自然豊かな信州で育った長野県産の果物を使い、家庭科の時間でスイーツを作る調理実習を行なうことになりました。

調理実習では「パンケーキ」か「タルト」のどちらかのスイーツを作ることになり、そのどちらを作るかは、クラスの中で選挙によって選ぶことになりました。

作るスイーツによって、使用する果物も変わります。あなたは何を大切にスイーツを選び、投票しますか？

信州凝縮ぶかぶかパンケーキ

全国トップクラス生産量を誇るぶどうとハチミツを使ったパンケーキです。ぶどうのフレッシュでジューシーな酸味とハチミツの濃厚で深みのある甘さで、つい食べすぎてしまう美味しさです。信州の魅力をしっかり感じることができる、味わい深い一品です。

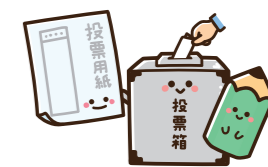


信州りんごたっぷりタルト

台風災害の影響で出荷できなかつたりんごをふんだんに使用したタルトです。木から落ちてしまつたりんごは傷がついてしまい、商品にはできないものの、みずみずしい甘さや酸味はお店で売られているものに負けていません。売り物にならないりんごをおいしく楽しめる、みんなも農家もうれしさいっぱいの一品です。



- Q1. あなたはどちらのスイーツに投票しますか（選びますか）？
 信州凝縮ぶかぶかパンケーキ ・ 信州りんごたっぷりタルト
- Q2. どうしてそのスイーツに投票しましたか（選びましたか）？



模擬投票をやってみての感想
